

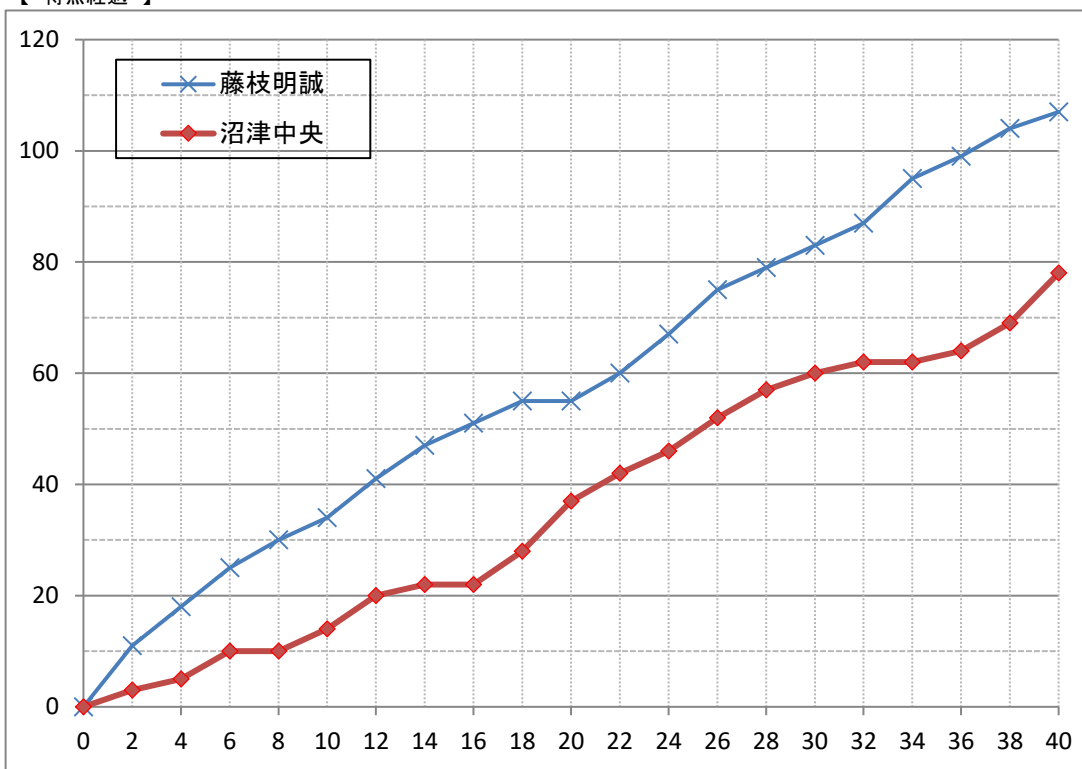
令和元年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【得点経過】

男子決勝リーグ

試合日	2020年2月1日
会場	焼津シーガルドーム
コート	Aコート
開始時間	13:20

TEAM A		TEAM B
藤枝明誠 (中部)	107	沼津中央 (東部)
	34 - 14	
	21 - 23	
	28 - 23	
	24 - 18	
	OT	



TEAM A 藤枝明誠 (中部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		稲井大	0	0	0	0	0
5		神谷大樹	0	0	0	0	1
6	*	朝比航士郎	16	0	7	2	3
7	*	遠藤千晟	19	2	6	1	0
8	*	カミソコ・オマール	26	0	11	4	2
9	*	石橋永遠	16	1	6	1	2
10	*	ロカニト	4	0	2	0	3
11		川村康汰	0	0	0	0	0
12		眞野皓斗	8	0	3	2	2
13	DNP	原田翔太	0	0	0	0	0
14	DNP	川越大輔	0	0	0	0	0
15	DNP	斎藤新	0	0	0	0	0
16		中山晴貴	0	0	0	0	0
17		櫻庭光生	0	0	0	0	0
18		藤川夏希	18	2	5	2	1
19	DNP	福間哲人	0	0	0	0	0
20	DNP	杉山英大	0	0	0	0	0
21		沢辺虎之輔	0	0	0	0	2
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			107	5	40	12	16

TEAM B 沼津中央 (東部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	DNP	濱野大和	0	0	0	0	0
5		富井楓太	0	0	0	0	2
6	*	弓削田修都	14	1	4	3	3
7		小瀬村雄大	6	0	2	2	0
8	*	新井楽人	21	1	7	4	3
9	DNP	秋山陽太	0	0	0	0	0
10	*	村上瑠惟	15	1	6	0	4
11	*	福島寿希也	17	3	3	2	3
12	*	吉戸皓大	5	0	1	3	0
13		浜田海都	0	0	0	0	0
14	DNP	松浦渚	0	0	0	0	0
15		滝野侖太	0	0	0	0	1
16	DNP	永瀬颯大	0	0	0	0	0
17	DNP	松永蓮	0	0	0	0	0
18	DNP	富樫一颯	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			78	6	23	14	16

【戦評】

1Q 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。藤枝明誠は#7遠藤の3P、ドライブ、#8カミソコのゴール下で得点を重ねる。対する沼津中央は積極的にドライブを仕掛けるが得点につながらず、残り6分で早くもタイムアウト。ディフェンスをゾーンプレスからのマンツーマンに変更し流れを掴もうとするも、藤枝明誠の厳しいディフェンスに攻めあぐねる。藤枝明誠は#6朝比のドライブを起点に#8カミソコのバスケットカウント#18藤川の3Pでリードを広げる。沼津中央は機動力を活かし#10村上のレイアップ、#8新井のブザービーターで一矢報いるが、34-14藤枝明誠リードで1Q終了。

2Q 藤枝明誠マンツーマン、沼津中央ゾーンプレスからマンツーマンディフェンスで開始。沼津中央はリバウンドから速攻を仕掛けFTで加点する。対する藤枝明誠もリバウンドから早い展開で攻撃を仕掛けて得点を重ねる。藤枝明誠#8カミソコが交代しベンチに下がると、沼津中央は#8新井のドライブ、バスケットカウント等ペイントエリアで得点を重ね、一進一退の攻防を展開する。55-37、藤枝明誠18点リードで前半終了。

3Q 藤枝明誠は#7遠藤の3P、#8カミソコのゴール下で連続得点しリードを広げる。対する沼津中央は#10村上のゴール下や3P、#8新井のポストプレーなど多彩な攻撃で食い下がる。また、#15滝野の体を張ったディフェンスや得点で藤枝明誠の流れを渡さない。しかし、点差を縮めることはできず、83-60藤枝明誠リードで最終クォーターへ。

4Q 両チームともディフェンスは変わらず最終クォーター開始。沼津中央は#8新井が積極的なオフェンスを見せるも、藤枝明誠の#8カミソコを中心としたオフェンスを止めることができない。お互い早い展開のトランジションゲームが続いたが、試合をを通して主導権を渡さなかった藤枝明誠が107-78で勝利し、東海大会出場を決めた。

戦評(文責) 金子 真也(島田工業高校) | 記入者 立浪 雄樹(静岡市立高校)